

# 1 学年通信 むらさき集う

平成 25 年 1 月 15 日 発行

発行責任者：結城克明

## 3 冠・Grand Slam

1 学期に「漢字コンテスト」「計算コンテスト」「スペリングコンテスト」、2 学期には「社会コンテスト」「理科コンテスト」「郡山検定」を行いました。得意な領域とそうでないものがあるかもしれませんがチャレンジ週間で繰り返し練習をすることにより多くの生徒達は満点もしくはそれに近い得点をとることができたと思います。今週は第 2 回学習コンテストの「3 冠」と 6 つの科目すべて満点の「Grand Slam」を紹介します。

＜第 2 回学習コンテスト 3 冠 5 名＞

＜Grand Slam＞全勝 3 名。すべてのコンテストで満点という輝かしい成績です。

「やる時は真剣に取り組む」を目標にがんばってきた学習コンテストではグランドスラムを達成することができました。コンテストではある意味自分自身との闘いでした。1 冠、2 冠、3 冠・・・と満点を取ることができた喜びとともにプレッシャーも増しました。しかし、学習することで自信も生まれ落ち着いてテストに挑むことができました。

自分に合った勉強法を身につけるきっかけとなりました。このように経験を通して学んだことを今後につなげていけるようにがんばります。

率直にうれしいです。社会と理科は自信がありました。郡山検定は前の 2 つよりは自信がありませんでした。努力したことや苦労したことは、まず社会は国と首都をセットで覚えることがなかなかできませんでした。郡山検定は 60 問を 15 分という少ない時間で覚えることが難しかったです。

自主勉強などを利用して空いている時間で取り組みました。これはテスト勉強にも使えるのですが 30 分学習して 5 分休み、それをくり返すと効率的に勉強できます。ぜひ取り組んでみてください。

次のコンテストでも全冠制覇したいです。

第 1 回、第 2 回と 3 冠を達成することができました。どの教科のコンテストでも満点を狙ってがんばってきたのでとてもうれしいです。特に難しかったのは郡山検定です。1 年生の先生が何問かずつ作った問題だったので、歴史や双子のご当地アイドルなど、覚えるのが大変でした。コンテストの直前まで不安でしたが満点を取ることができて良かったです。

今回のコンテストで、国語、数学、英語、理科では基礎の確認をすることができました。社会ではあまり知らない国や首都を知ることができました。今回身につけた知識を生かしてこれからもいろいろなことに努力したいと思います。

## 郷土を学ぶ体験学習



今週は晩秋を追い越し一気に冬がやってきたような寒さが続いています。木曜日には好天のもと、今年最後の校外行事である「郷土を学ぶ体験学習」が行われました。

郡山市内の 3 つの施設を訪問し、見学と体験を行いました。大安場史跡公園では古墳散策と椿笛づく^りを、美術館では絵画や文化遺産の鑑賞を、ふれあい科学館では最上階のプラネタリウムで星や空の観察を行いました。それぞれの施設で学芸員や案内の方がていねいに説明をしてくれました。

今回は 3 カ所を 1 日で訪問する日程だったため、1 カ所あたりの見学時間が十分にとれませんでしたので、今度はぜひご家族で訪問してみてください。

さて、本校校長の小熊先生は今から 20 年前に大安場古墳の発掘調査にあたり、地元の地権者一人ひとりと根気強く交渉し、法的にもかなり難しいなかで、古墳発掘の環境整備に先頭に立って尽力されたそうです。ボランティアの方々が発掘調査当時のことをとてもなつかしように語ってくれました。

## 来週の予定

11 / 18 (月)	普通授業 ※テスト前部活動停止～20日 ※書きぞめ用紙代(200円)の集金～22日
19 (火)	B案 6校時「地域ふれあい活動」
20 (水)	6校時「薬物乱用防止教室」体育館
21 (木)	第3回定期テスト 1理科・2社会・3国語・4数学・5英語・6学活
22 (金)	普通授業 ※スクールカウンセラー来校